

●情報収集シート(記入例)

1 健康状態、心身機能・身体構造

1	要介護状態区分／障害支援区分	要介護3		
2	認知症高齢者の日常生活自立度	認知症高齢者の日常生活自立度:Ⅲa		
3	障害の状況(身体・知的・精神)	障害高齢者の日常生活自立度:A1		
4	現在のおもな疾患	アルツハイマー型認知症／脂質異常症／便秘		
5	服薬	脂質異常症治療薬、便秘治療薬		
6	既往歴	脳梗塞		
7	平常時のバイタルサイン	体温:35.8～36.5℃	脈拍:64～74 回／分	血圧:116／82mmHg
8	その他(身長・体重等)	身長:148 cm 体重:47.6 kg		

2 活動(日常生活の状況)

		現在の状況(本人の思い)		
9	家事	そうじや洗濯物たたみ、調理の手伝いなど積極的に行っているが、少しずつ手順がわからなくなっており、声かけが必要である。 (何でもできるし仕事が好きだから手伝いたいと思っている)		
10	移動	1人で介助なく目的地まで移動するが、方向転換時にふらつきがあるために見守りは必要。また、自分の部屋やトイレの場所がわからなくなり迷って立ち止まってしまうことがある。 (身体は丈夫で歩くことは好きだと思っている)		
11	身じたく	更衣はできるが、服の上から服を重ねて着ることが頻繁にあり、そのつど職員が声かけを行い自分で着替えなおす。 (若いときはよく洋服を買っておしゃれをすることは好きだったので、自分に似合った服装をしていると思っている)		
12	食事	食事形態は普通であるが、義歯が合わずかたいものは刻むこともある。食事摂取量は主食が全量で、副食は7割程度である。甘いものや果物が好物で、3時のおやつを楽しみにしている。 (好き嫌いはないから何でも食べることができると思っている)		
13	排泄	尿意はあり、日中は1時間おき、夜間は3～4回様式トイレにて排泄しているが、失禁があるために紙パンツを使用している。 (失敗することはないと思っている)		
14	入浴・清潔保持	週に4回入浴をしている。シャワーチェアに座り、大まかに自分で身体を洗うことができるが、洗い残しは職員が介助をしている。 (お風呂は気持ちがよいから好き)		

15	睡眠	夜間に 1～2 回トイレに起きてくるが、朝 6 時ごろまで良眠している。 (寝起きがすっきりしているのでよく眠れたと思っている)
16	コミュニケーション	だれにでも気軽に話しかけるが、同じ話を 5～10 分おきにくり返して話すことがある。 (もともと話好き、世話好きだったので、みんなでおしゃべりするのが楽しい)

3 参加(豊かさ)

		現在の状況(本人の思い)
17	意欲・生きがい	長女とコンサートや旅行に行くことを何よりも楽しみにしている。 (前向きに物事を考え自分は何でもできていると思っている)
18	余暇の過ごし方	テレビが好きでとくに歌番組や宝塚のミュージカルを好む。いっしょに歌ったり踊ったりする。また、折り紙や縫い物など手先が器用で集中して行っている。 (小学校の先生をしていたから音楽や体育は得意)
19	役割(家庭／社会)	そうじや洗濯物たたみ、調理の手伝いなど「やろうか」「手伝おうか」とほかの入居者といっしょに協力しながら行っている。 (できることは手伝わないと申し訳ないと思っている)
20	その他	

4 環境因子

		現在の状況(本人の思い)
21	生活環境	グループホーム(平屋建て)はバリアフリー構造で手すりが設置してある。居室は個室(12.75 m ²)で、部屋にはベッド、たんす、机など本人のなじみの家具が置いてある。トイレや洗面所、風呂は共同である。日中はフロアで過ごすことが多く、入居者や職員との交流が盛んである。グループホームは住宅地のなかにあり、地域住民との交流も盛んである。 (昔からずっとここに住んでいると思っている)
22	生活に必要な用具	日常生活で必要なものはほとんどグループホームで準備されている。 (何でももっているから困ったことはない)
23	経済状況	老齢年金を受給しており、経済的には問題のない生活を送っている。Aさんの資産等は長女が管理をしている。
24	家族関係	長男の面会は 1 年に 1 回程度であるが長女はグループホームから自動車です約 10 分の所に住み、1 週間に 1 回程度の面会がある。また、いっしょに外出をしたり、1 か月に 2 日くらいは自宅に連れて帰っている。1 年に数回はコンサートや旅行に出かけている。家族からは「大切なお母さん」と大切にされている。しかし、外出の約束を忘れることがある。また、長女のことかわからなくなることがある。長女は A さんの認知症の進行で、「イライラしていて、今後の外出に限界を感じている」と話している。 (自宅に帰ることを楽しみにしている。娘が、よくしてくれるから、何の心配もないと思っている)

25	サービス(制度)の利用状況	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)を利用している。
26	その他	内科往診、歯科往診(毎月 1 回)、皮膚科往診(3 か月に 1 回)を受けている。 (身体は丈夫で病気はしたことがないと思っている)

5 個人因子

27	価値観・習慣	定年までの 40 年間、教員として勤めあげたことを何よりも誇りに思っている。「自分は教員だったから」と他人の悪口を言うことも聞くことも嫌う。
28	性格(個性)	おだやかでやさしい。困っている人がいるとアドバイスをしたり手助けをするが、他者から強い口調などには落ちこむことがある。
29	生活歴・出身地	B 県生まれ。戦争のため現在いる C 県に疎開し、そのまま結婚した。 結婚前より定年まで 40 年間、小学校教員を勤め 3 人の子どもを育てあげた。
30	特技	踊りや歌をうたうこと
31	1 日の過ごし方	朝 6 時ごろ起床し、8 時までに朝食をすませる。10 時のお茶の時間をはさんで職員やほかの利用者といっしょにそうじをしたり洗濯物を干したりする。 12 時ごろ昼食をとり、15 時のおやつの時間までに入浴をしたり、テレビを観たりほかの利用者とゲームをしたり自分のやりたい余暇活動を行っている。 17 時ごろの夕食をすませると 21 時ごろの就寝まで、テレビや新聞(夕刊)を見たり、洗濯物をたたむなど衣類の片づけや食器の洗い物をしたりと自分のペースで過ごす。
32	その他	